

稲作体験 (5月18日)



みんなで植えて
みんなで食べよう



今年も5月の水田に子どもたちの元気な声が響きました。毎年、黒浜南小学校が地元のかたや学校応援団の協力の下、行っている稲作体験。5年生62人が慣れない作業に悪戦苦闘しながら、餅米の苗を植えていきました。「泥に足がはまってしまい大変でした。お餅が大好きなので食べるのが楽しみです」と板橋潤留さん。秋に収穫して、みのりの秋集会以での餅つきに使われます。

庭木の
手入れの基本
を学ぶ

はさみの種類やはしごの正しい使い方、切る枝の選び方などを学ぶ、蓮田市シルバー人材センター主催の講習会。実技講習として、イヌマキヤツゲなどの木々を剪定しました。「今まで自己流で剪定していたのですが、基本から学びたいと思い、参加しました。教わったことを庭の手入れに生かします」と、寺澤廣さん。参加者はさっぱりとした木々をさすががしい表情で見つめていました。



植木剪定講習会 (5月15日・西城沼公園)



5/13
パルシー
心をひとつに
全力バレー

昭和45年から開催され、今回で第77回を迎えた健康づくりバレーボール大会。参加16チームが3つのブロックに分かれ、優勝を目指し熱い戦いを繰り広げました。試合中、サービスト上では「ナイスプレー」とお互いに声を掛け合い、観客席からは大きな声援が上がり、会場は熱気に包まれていました。



根金自治会バレーボールチーム監督の戸嶋早苗さん(写真右)・代表の吉澤信子さん(同左)は「地域のみんなに応援してもらい第1回大会から参加しています。チームワークと感謝の気持ちをたいせつにプレーし、優勝目指してがんばります」と意気込んで話し、次の試合に備えていました。

まちの風景

約660人が参加したふるさと水辺ウォーク。パルシーを出発し、4キロ・6キロ・9キロの3コースに分かれて水や緑がふれる景色の中、ウォーキングを楽しみました。途中で雨に見舞われましたが、参加者どうし声を掛け合いながら雨にも負けずゴールを目指して歩きました。ゴール地点ではふるまわれた焼きそばと豚汁を食べながら、感想を語り合っていました。



5/13

ゴールを目指して
みんなで
ウォーキング

社会科見学 (5月16日・黒浜貝塚)



縄文時代の
海辺を歩く



市内の小学生が、史跡公園化に向けて整備が進む黒浜貝塚を中心に貴重な文化財を見学。縄文時代に蓮田まで達していたとされる海を再現したエリアでは、ボランティア学芸員の皆さんの解説を聞きながら熱心にメモを取っていました。高橋拳心さんは、「縄文時代の人々の生活を知ることができ、とても勉強になりました」と資料を振り返りながら話してくれました。

子どもの命を守る

子どもの事故や病気の際の対処法などを学ぶ講習会を開催しました。救急救命士による応急手当の講義やAEDの操作などの説明に耳を傾ける参加者の表情は真剣そのもの。模型を使った実技を交えながら、もしものときに備えました。篠崎夏生さんは「子どもの身近にある事故の怖さを再認識しました」と話してくれました。



はずだファミリー・サポート・センター講習会 (5月25日・勤労青少年ホーム)